

三原市国民健康保険
データヘルス計画
(第2期計画)

【概要版】

平成30年3月
三原市

1. 計画策定の趣旨

データヘルス計画は、三原市国民健康保険被保険者のレセプトや健診結果等のデータから健康課題を把握し、健康課題を解決するための保健事業を実施、評価するための計画です。

本計画は、「三原市国民健康保険データヘルス計画(第1期)」が平成29年度末で終了することに伴い、データヘルス計画に基づき実施した事業の評価や現状分析による課題等を整理し、平成30年度から平成35年度までの取り組みを示す第2期計画として策定するものです。

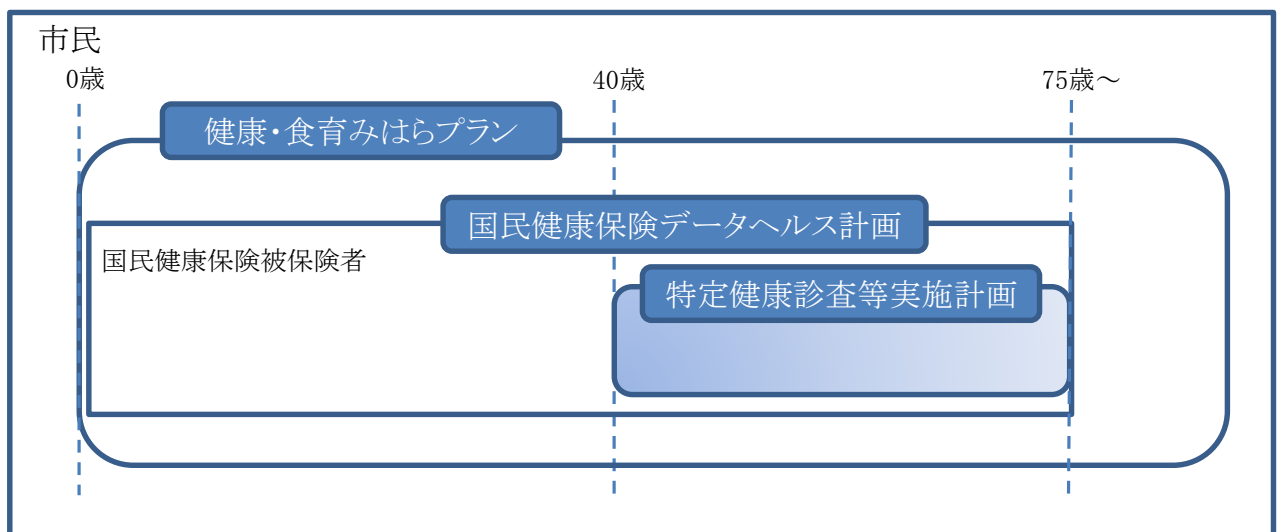
また、保健事業の中核をなす「特定健康診査等実施計画(第2期)」についても、平成29年度末が計画終期となるため、本計画では、保健事業を総合的に企画し、効果的かつ効率的に事業が実施できるよう、「特定健康診査等実施計画」を包含する計画とします。

2. 計画の位置づけと期間

(1) 計画の位置づけ

本計画は、健康増進計画である「健康・食育みはらプラン」を上位計画に位置づけます。

また、被保険者への保健事業の中核をなす特定健康診査及び特定保健指導の実施方法を定める「特定健康診査等実施計画」を包含し、一体的な保健事業の実施を進めるものとします。



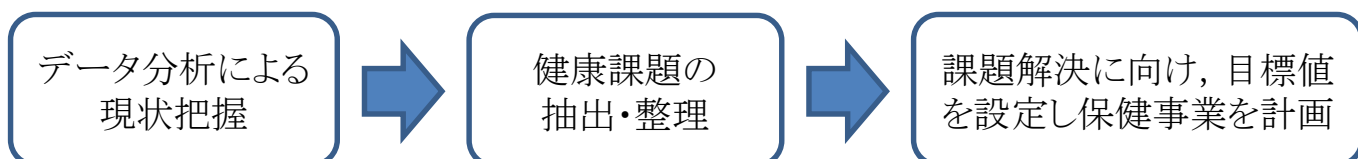
(2) 計画の期間

本計画の実施期間は、保健事業を総合的に企画し、より効果的かつ効率的に実施するために平成30年度を初年度として平成35年度までの6か年計画とします。

3. 計画の構成

効率的かつ効果的な保健事業を実施するために、レセプトや検診結果等のデータ分析と既存事業の振り返りにより、現状把握を行います。

現状分析から健康課題を抽出し、その課題の解決に向け、目標値を設定した保健事業を計画、実施します。



4. 健康課題の把握と目標設定

1. 現状と課題

(1) 医療・疾病データ から

現 状
○医療費総額では、「新生物」、「精神及び行動の障害」、「循環器系の疾患」の医療費が高く、入院では「大腸がん」、「肺がん」の医療費が増加し、外来では、「糖尿病」、「高血圧症」の医療費が毎年上位を占めている。また、入院、外来ともに「統合失調症」、「うつ病」が毎年上位10位には入っている。
○年齢別医療費では、15歳から59歳までは「精神及び行動の障害」が1位を占め、65歳から69歳までは、「新生物」が1位となっている。
○死因割合の約25%が「悪性新生物」であり、「心疾患」と「脳血管疾患」を合わせた死因割合も約25%となっている。

(2) 介護保険データ から

現 状
○認定者のうち、約6割が「心臓病」、「筋・骨格系疾患」、約5割が「高血圧症」に罹患している。

(3) 特定健診等のデータ から

現 状
○平成28年度の特定健康診査受診率は26.8%であり、県平均（26.7%）と同程度であるが、特定保健指導の実施率25.0%は県平均（29.5%）と比較し低率である。
○平成28年度特定健康診査受診者の約8割が生活習慣病治療中である。
○男性はBMI、腹囲の基準値以上の割合が増加している。女性は血糖、HbA1cの基準値以上の割合が増加している。
○特定健康診査受診者のうち、約85%の者がなにかしらの生活習慣病のリスク因子を有している。

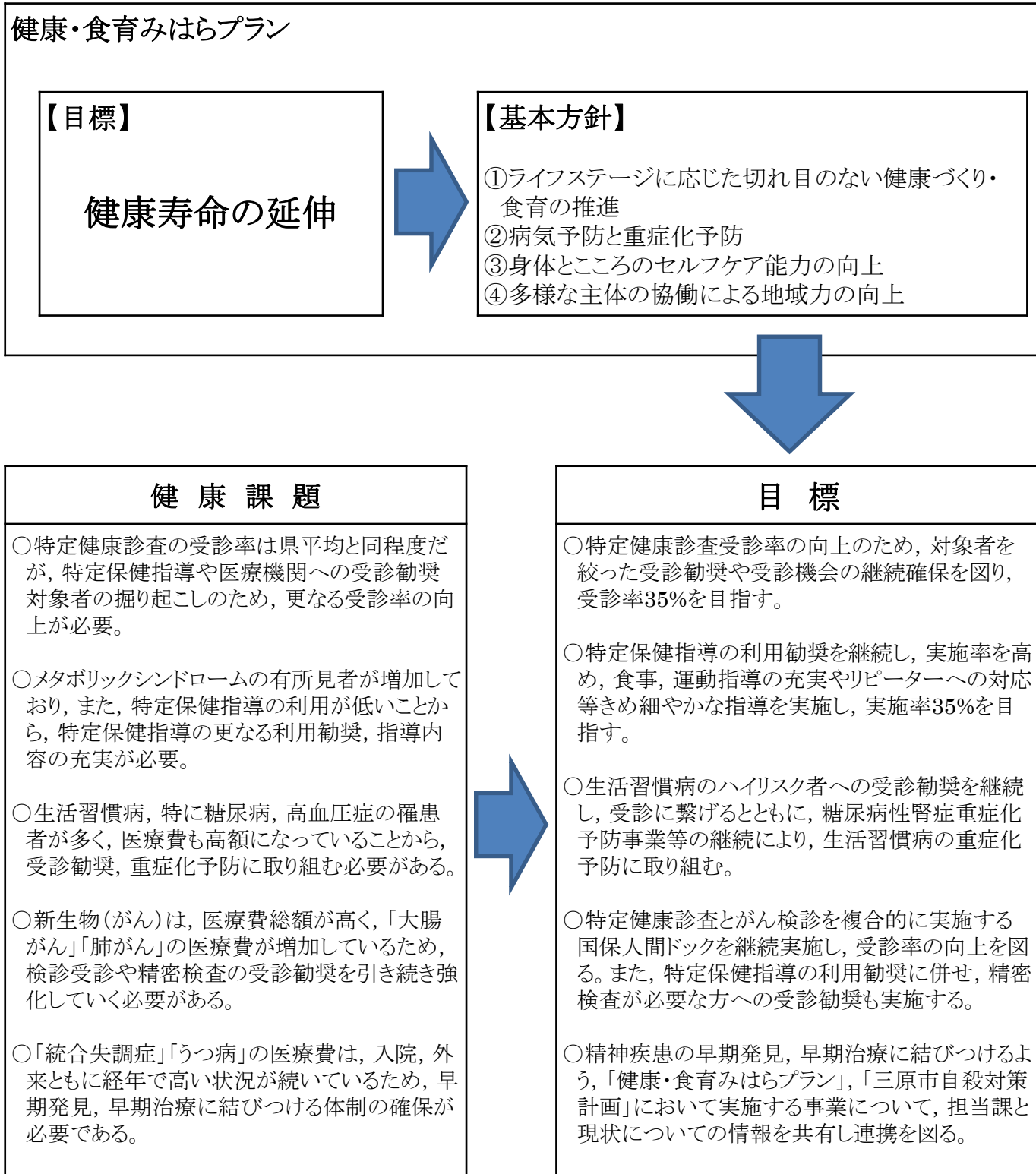
(4) 個別保健事業 から

現 状
○全ての事業について、実施、評価することができた。
○目標を達成できた事業は2事業、未達成は7事業だった。 （目標設定ができなかった事業が2事業あった。）



2. 目標設定

計画の目標は、本計画の上位計画である「健康・食育みはらプラン」の計画目標及び基本方針を踏襲しつつ、健康課題の解決に向けた目標を設定します。



5. 保健事業の実施計画

1. 個別保健事業(概要)

目標達成のために次に掲げる事業を実施します。
また、事業毎に目標値を設定し、事業効果を検証していきます。

事業名	事業目的	事業概要
高血圧予防事業 (適正塩分量推進事業)	適正な塩分摂取量を推進し、血圧高値者の減少を図る。	特定健康診査の検診項目に「推定食塩摂取量検査」を追加し、推定食塩摂取量が高値でかつ血圧が高値の者へ集団指導(減塩教室)による減塩指導を実施。
糖尿病予防事業	糖尿病予備群が糖尿病に罹患しないよう生活習慣の改善を図る。	①HbA1cまたは血糖が高値の者へ生活習慣の改善を促す集団指導等(糖尿病教室)を実施。 ②薬局等で糖尿病検査事業を実施。
糖尿病性腎症 重症化予防事業	糖尿病患者の合併症の発症、重症化、人工透析への移行を防ぐ。	糖尿病性腎症の重症化を予防するために、糖尿病診療ガイドライン等に基づき、6か月間の保健指導を実施する。
特定健康診査等実施計画 (特定健康診査事業)	生活習慣病等の有病者・予備群を減少させるための保健事業対象者の抽出。	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく健診を集団健診、個別健診、休日健診、国保人間ドックにより実施。
(特定保健指導事業)	生活習慣病等の有病者・予備群の減少を図る。	保健指導対象者をリスク要因により、積極的支援、動機付け支援に階層化し、保健師等が6か月間の指導を実施。
特定健康診査受診勧奨事業	特定健康診査の受診率の向上を図る。	①集団健診受診の電話勧奨。 ②手紙による受診勧奨。
特定保健指導利用勧奨事業	特定保健指導の利用率の向上を図る。	電話または訪問による特定保健指導の利用勧奨。
ハイリスク者受診勧奨事業	適正受診を促し、発病、重症化を予防する。	特定健康診査の結果から、血圧、血糖、LDLコレステロール、eGFR、尿タンパクの値のうち、ひとつでも受診勧奨値を超えており、かつ医療機関へ未受診の者を対象に受診勧奨(電話または訪問)を実施。
重複・頻回受診対策事業	適正受診や健康管理の意識を深め、医療費の削減を図る。	保健師が対象者宅を訪問し、状況を確認したうえで、適正受診を促す指導を実施。
ジェネリック医薬品 利用促進事業	被保険者の負担軽減や国保財政の健全運営を図る。	ジェネリック医薬品へ切り替えた場合の差額通知を実施。

※広島県は、第3期医療費適正化計画において、市町国保の特定健康診査受診率、特定保健指導実施率の目標値をそれぞれ60%としていますが、本市では実現可能な目標値として、当面は、それぞれ35%(平成35年度)を目指します

対象者	成果指標	現状値 (平成28年度)	目標値 (平成35年度)
塩分推定量が10g以上の者で、収縮期血圧値が140mmHg以上または、拡張期血圧値が90mmHg以上の者	(1) 推定食塩摂取量の異常高値者の減少 (2) 減塩教室参加者で推定食塩摂取量が減少した者の割合	(1) 75.4% (3,050/4,044×100) (2) — (新規設定)	(1) 65.0% (2) 50.0%
①特定健康診査受診者のうち、HbA1c6.0%以上または空腹時血糖値110mg/dl以上の者 ②市民	(1) 薬局等での糖尿病検査から、特定健康診査へ結びついた者の割合 (2) 薬局等での糖尿病検査から、医療機関受診へ結びついた者の割合	(1) 41.9% (2) 87.9%	(1) 50.0% (2) 90.0%
レセプト、健診データから糖尿病性腎症の病期が第2期～第4期と思われる被保険者	保健指導利用者の新規透析移行率	— (事業開始:H29年度)	0%
被保険者(40～74歳)	特定健康診査受診率	26.8%	35%
特定健康診査受診者のうち、内臓脂肪蓄積の程度が高い者で生活習慣病のリスク要因のある者	特定保健指導実施率	25.0%	35%
①前年度、集団健診を受診した者のうち、本年度受診の予約がない者 ②過去3年間のうち、1回でも受診がある者のうち、今年度、特定健康診査の受診がない者	特定健康診査受診率	26.8%	35%
特定保健指導対象者	特定保健指導実施率	25.0%	35%
収縮期血圧値が160mmHg以上または、拡張期血圧値が100mmHg以上の者 空腹時血糖値が126mg/dl以上の者 LDLコレステロール値が180mg/dl以上の者 eGFRが50ml/分/1.73m ² 未満の者 尿蛋白(2+)以上の者	医療機関への受診者数	43.2%	45%
直近3か月のレセプトで次のいずれかに該当する者 ・重複受診:同一診療科3件以上が3か月継続 ・頻回受診:月20日以上受診が3か月継続	指導対象者の受診行動の適正化(指導の前後で、ひと月あたり医療費を比較し、受診行動が適正化された人数の割合)	42.9%	50%
被保険者のうち、差額効果が高い者	ジェネリック医薬品数量普及率(ジェネリック医薬品のない先発医薬品を除く)	57.3%	60%

【参考】本市の状況(現状把握)

1. 本市の全体像

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
人口構成	総人口(年度末人口)	98,290人	97,472人	96,360人	
	65歳以上(高齢化率)	31.6%	32.4%	33.2%	
	75歳以上	16.6%	16.9%	17.4%	
	65～74歳	15.0%	15.5%	15.8%	
	40～64歳	31.9%	31.7%	31.5%	
	39歳以下	36.5%	35.9%	35.3%	
平均寿命	男性	79.6歳	79.6歳	79.6歳	
	女性	87.0歳	87.0歳	87.0歳	
健康寿命	男性	65.2歳	65.2歳	65.2歳	
	女性	66.8歳	66.9歳	66.9歳	
死亡の状況	標準化死亡比(SMR)	男性	100.0	100.0	100.0
		女性	89.2	89.2	89.2
	死因	がん	44.7%	42.5%	47.6%
		心臓病	27.3%	31.9%	26.8%
		脳血管疾患	17.1%	17.1%	15.7%
		糖尿病	2.2%	2.2%	1.4%
		腎不全	4.7%	3.8%	5.5%
自殺	4.0%	2.5%	3.0%		
介護保険	1号認定率	22.5%	22.6%	22.5%	
	新規認定率	0.3%	0.3%	0.3%	
	2号認定率	0.5%	0.4%	0.4%	
有病状況(介護保険)	糖尿病	27.4%	29.2%	29.3%	
	高血圧症	54.6%	56.1%	55.5%	
	脂質異常症	30.5%	31.1%	30.3%	
	心臓病	64.4%	65.8%	65.0%	
	脳血管疾患	31.6%	31.5%	30.1%	
	がん	14.3%	15.5%	15.4%	
	筋・骨格系疾患	57.9%	59.2%	57.8%	
	精神疾患	40.6%	41.6%	41.1%	
	アルツハイマー病	22.1%	22.7%	22.6%	
介護給付費	1件あたり給付費(居宅サービス)	37,136円	36,574円	36,295円	
	1件あたり給付費(施設サービス)	293,035円	286,366円	282,119円	
医療費等(介護保険)	要介護認定別1人あたり医療費(40歳以上)(医科)	認定あり	9,620円	9,749円	9,698円
		認定なし	4,258円	4,383円	4,257円

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
国保の状況	被保険者数	23,350人	22,569人	21,723人	
	65～74歳	48.1%	50.3%	51.8%	
	40～64歳	32.3%	31.3%	30.1%	
	39歳以下	19.6%	18.4%	18.1%	
	加入率	23.8%	23.2%	22.5%	
医療の概況 (人口千人対)	病院数	0.6	0.6	0.6	
	診療所数	3.0	3.2	3.4	
	病床数	105.1	108.7	112.9	
	医師数	8.8	9.1	9.5	
	外来患者数	702.9	714.4	712.1	
	入院患者数	28.2	28.6	28.1	
医療費の 状況	1件あたり医療費	40,180円	41,820円	40,680円	
	費用の割合(外来)	55.7%	57.5%	56.2%	
	費用の割合(入院)	44.3%	42.5%	43.8%	
	1件あたり在院日数	16.3日	16.0日	16.4日	
医療費分析 総額に占める割合 (調剤含む)	悪性新生物	23.3%	25.3%	26.3%	
	脂質異常症	5.7%	5.5%	5.3%	
	糖尿病	10.9%	11.1%	10.9%	
	高血圧症	8.8%	8.0%	7.3%	
	精神疾患	23.2%	22.8%	23.5%	
	筋・骨格系疾患	14.0%	14.6%	13.9%	
医療費 (1件あたり) ()は県内順位	入院	悪性新生物	603,437円(18位)	597,142円(20位)	584,541円(22位)
		腎不全	580,376円(22位)	568,648円(23位)	584,332円(22位)
		脳血管疾患	567,960円(17位)	543,223円(22位)	575,458円(19位)
		心疾患	553,821円(15位)	572,155円(17位)	563,215円(18位)
		高血圧症	502,140円(21位)	518,213円(23位)	518,630円(22位)
		糖尿病	491,051円(22位)	509,670円(24位)	508,719円(21位)
		脂質異常症	449,965円(24位)	453,865円(25位)	472,880円(21位)
		精神疾患	427,277円(17位)	429,130円(20位)	427,337円(18位)
	外来	腎不全	130,716円(11位)	141,985円(6位)	125,653円(9位)
		悪性新生物	49,148円(11位)	51,171円(13位)	49,895円(15位)
		心疾患	38,342円(15位)	40,753円(8位)	36,385円(15位)
		糖尿病	35,431円(10位)	38,785円(6位)	35,713円(11位)
		精神疾患	33,619円(4位)	33,654円(3位)	31,930円(3位)
		脳血管疾患	32,358円(15位)	33,672円(12位)	30,161円(16位)
		高血圧症	30,592円(8位)	32,747円(4位)	30,271円(5位)
	脂質異常症	29,232円(7位)	30,337円(5位)	27,984円(6位)	

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
特定健診 有無別 1人あたり 医療費 (生活習慣病)	健診対象者 1人あたり	健診受診者	1,349円	1,452円	1,365円
		健診未受診者	14,965円	15,712円	15,598円
	生活習慣病対象者 1人あたり	健診受診者	3,680円	3,979円	3,752円
		健診未受診者	40,834円	43,061円	42,865円
健診・レセ 突合	受診勧奨対象者率		60.7%	59.4%	58.6%
	医療機関受診率		57.4%	56.0%	54.9%
	医療機関非受診率		3.3%	3.4%	3.7%
特定健診の 状況	健診受診者		4,240人	4,359人	4,383人
	受診率		24.6%	25.8%	26.8%
	特定保健指導終了者		94人	141人	120人
	実施率		17.5%	24.2%	21.9%
	メタボリックシンドローム		16.7%	16.4%	16.2%
	男性		27.3%	27.9%	27.0%
	女性		8.0%	7.1%	7.7%
	メタボリックシンドローム予備群		9.5%	10.0%	10.2%
	男性		14.8%	15.8%	17.1%
	女性		5.2%	5.2%	4.8%
	腹囲	男性(85以上)	46.1%	47.3%	48.3%
		女性(90以上)	15.2%	14.3%	14.5%
	BMI (25以上)	男性	2.2%	2.3%	1.8%
		女性	7.2%	8.2%	8.3%
	検査値異常	血糖	0.5%	0.9%	0.9%
		血圧	7.2%	7.2%	7.2%
		脂質	1.7%	1.9%	2.1%
		血糖+血圧	3.7%	3.0%	3.6%
		血糖+脂質	1.0%	1.0%	0.8%
血圧+脂質		7.1%	7.6%	7.1%	
血糖+血圧+脂質		4.9%	4.8%	4.6%	
生活習慣の 状況	喫煙		10.2%	9.9%	10.4%
	20歳時の体重から10kg以上増加		31.7%	33.0%	32.9%
	1年間で体重増減3kg以上		19.8%	19.4%	18.2%
	1回30分以上の運動が週2回未満		57.2%	56.6%	57.3%
	歩行等の身体活動が1日1時間未満		50.4%	51.0%	52.9%
	食べる速度が速い		25.6%	27.0%	25.9%
	週3回以上就寝前夕食		13.3%	12.6%	12.1%
	週3回以上夕食後間食		12.0%	12.3%	11.5%
	週3回以上朝食を抜く		4.9%	4.7%	4.7%
	毎日飲酒		29.9%	29.5%	29.0%
	睡眠不足		24.3%	23.6%	25.0%